



石井桃子 「ピーターラビット」シリーズ翻訳者、児童文学者、「東京こども図書館」設立者

- ・ほんとうにこの本の魅力がわかるようになったのは、戦後十年ほどして、アメリカへ子どもの本の出版と図書館活動を見るために留学した時でした。
- ・子どもに媚びないで、突き放して書いてあるところに感銘を受けました。
- ・ポターの文章は硬質なので、私には手ごわかったです。なんとかしてこの人の書いたものをそこなわないようにしようとすると、かなりの努力が必要でした。
- ・読み終わった後に、楽しかったという気持ちと、怖かった、という感じが残るかもしれませんね。でも、それは子どもが現実の人生を送っていく上で重要な、心の経験じゃないでしょうか。

「子どもに歯ごたえのある本を 石井桃子談話集」河出書房新社 2015
p53~56 こどもに媚びないピーターラビットの物語



松井直 児童図書編集者、児童文学者

- ・この物語の英語はビクトリア朝の古い英語で、日本語にたとえれば明治時代の言葉づかいです。しかしイギリス人はそれを現代の英語に直さずに、そのまま大切に伝承して子どもに語ります。
- ・絵本の言葉は選び抜かれた言葉です。時代とともに必ずしも新しく語り伝える必要はありません。むしろそのまま読み伝えて、選び抜かれた言葉の美しさを口伝えにしてゆくのも、貴重な絵本体験の一つです。

「松居直のすすめる50の絵本 大人のための絵本入門」教文館 2008
p24~25 百年を経た絵本



瀬田貞二 児童文学者、翻訳者

- ・彼女には、ある意味では冷徹な科学者のようなところがあるんですね。そして、そうして観察したことを、科学的なやさしいエッセイを書くようにして、それぞれ小さなお話にまとめていったようなところもなきにしもあらず。これは小さいものによくわかるお話ということの根本原則に、やはりつながってくるのだと思います。
- ・桂冠詩人であったジョン・メイスフィールドなどは、ポターの文章こそイギリスの散文の典型ではなからうかと言ひ、つくづくそれをめでたといひますね。

「幼い子の文学」中央公論社 1980
p152~154 ビアトリクス・ポターがつくった土台

皆の語った「ピーターラビット」と「ビアトリクス・ポター」 ~守山図書館蔵書から~



ドロシー・バトラー 児童文学者、読書教育家

- ・ピーターの冒険の息をつかせぬ迫力は、ほかに類がありません。冒険の展開をじゃまする場面や余分の筋はもちろんありません。いまや古典となった絵は、これから何世代にもわたって子どもたちの新たなよろこびと驚異でありつづけるでしょう。
- ・話の内容はきわだって個性的ではありませんし、したしみやすい絵が描かれています。ぜひ、見てください！これらの本の、読む者の心をうばう力をのがすことのないように、そして、小さい子の耳が、きちんとしたヴィクトリア朝の礼儀正しいことばにしたいませる機会ものがさないでください。テレビの凡庸な画面の毒消しとして、ポターの容易に入手できる小さな本を使わないではありません。

「赤ちゃんの本棚 0歳から6歳まで」(百々佑利子/訳)のら書店 2002
p123~125



モーリス・センダック 絵本作家

- ・『ピーターラビットのおはなし』がこんなにも生き生きとしたものになったのは、事実とファンタジーが想像力によって混ぜ合わされて、うまく統合された調和的な働きをしているからだ、ということです。ここでのファンタジーは、生活上の事実根ざしています。
- ・この本には、サイズはどれほどちっぽけであっても、生きることの感覚があふれているのです。そしてそれこそは、あらゆる芸術作品にあてはまる最高の価値ではないでしょうか？
- ・想像力なしにはどんな文章も書くに値しないし、どんな絵も描くに値しないと、声高に宣言しているのです。

「センダックの絵本論」(脇明子・島多代/訳)岩波書店 1990
p62~81 ビアトリクス・ポター 1・2



鳥越信 児童文学研究者

- ・「美しいもの」に触れ、関わり、育て、守ることによって、ポターの後半の人生そのものを筆として「美しいもの」を描ききったといえるのではないのでしょうか。
- ・図書館で、子ども文庫で、家庭で静かに読み継がれてきたピーターラビットの絵本が、この一、二年再び脚光を浴びつつあります。それは今までとは少し違った視点からのように思われます。映像や写真に映しだされるのは湖水地方の息をのむような美しさです。地球の上に描かれた雄大な「絵」です。十九世紀に生まれたビアトリクス・ポターが描いたその「絵」は、環境破壊が地球規模で問題になってきている今、多くのことを私たちに語りかけているように思われます。

「絵本の歴史をつくった20人」創元社 1993
p35~46 ビアトリクス・ポター 自然のくれた贈りもの